



IoT/クラウドロボティクス時代の仮想シミュレーション環境 「箱庭」のご紹介

高瀬 英希 (京都大学/JSTさきがけ)



IoTシステム開発時の課題

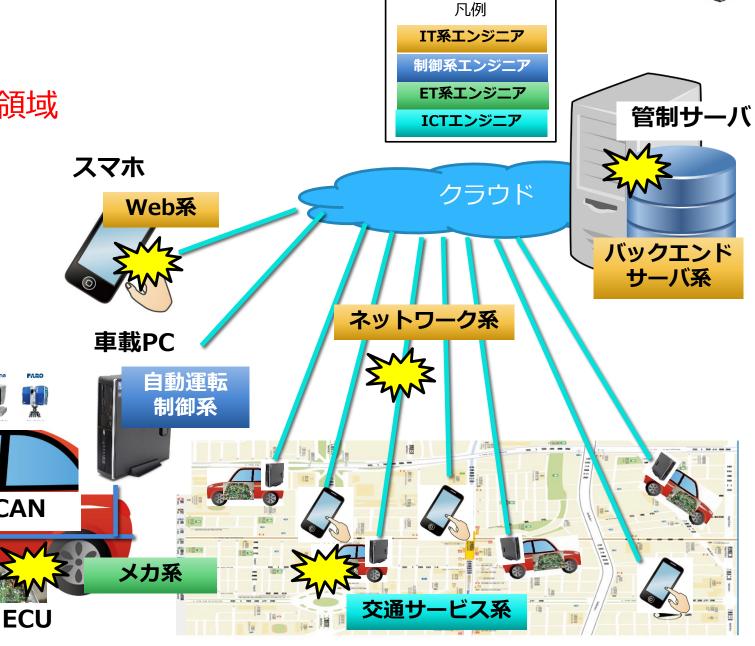
• IoT開発には様々な分野の技術領域

エレキ系

ECU制御到

CAN

- =技術者の結集が不可欠
- 結合テストや検証が困難である
- ・問題発生時にはその原因と 経路の調査が複雑となる
- 実証実験コストも大きくなる

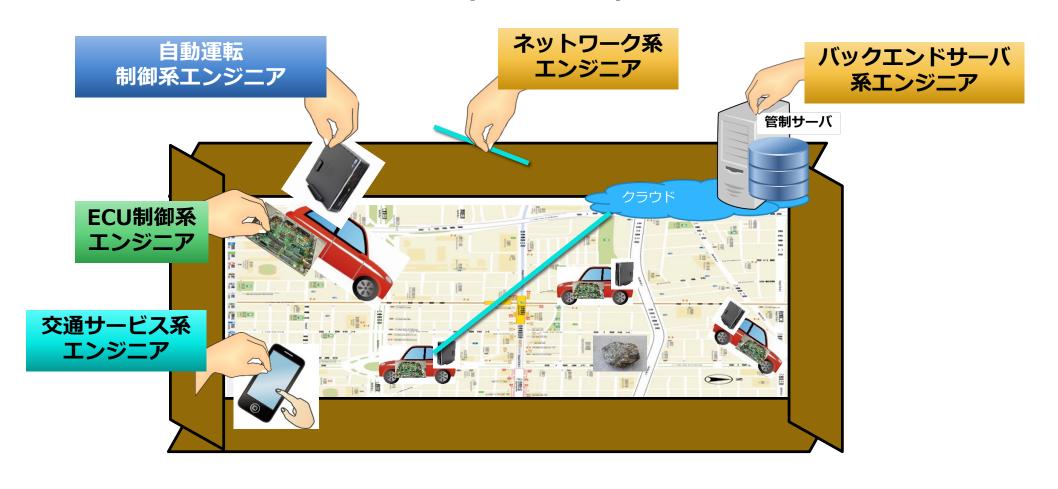






『箱庭』のコンセプトと狙い

- 箱の中に、様々なモノをみんなの好みで配置して、いろいろ試せる!
 - ⇒ 各技術者が開発対象と興味(=アセット)を持ち寄って, 机上で実証実験

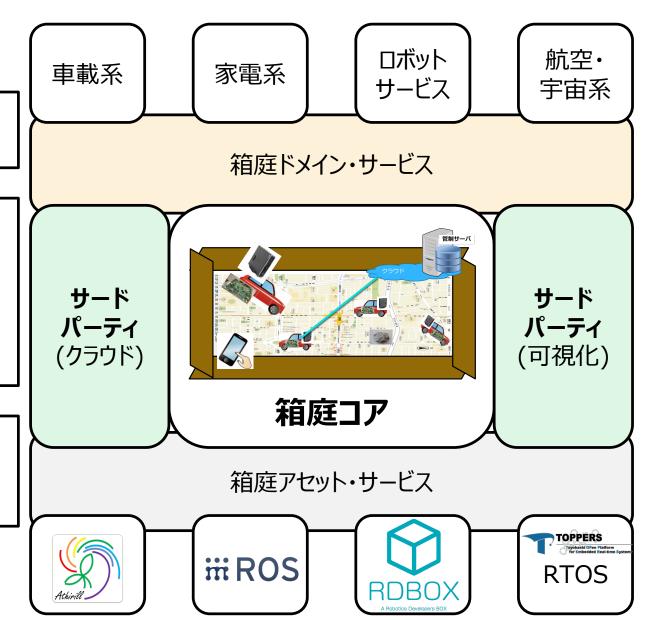






『箱庭』のアーキテクチャ

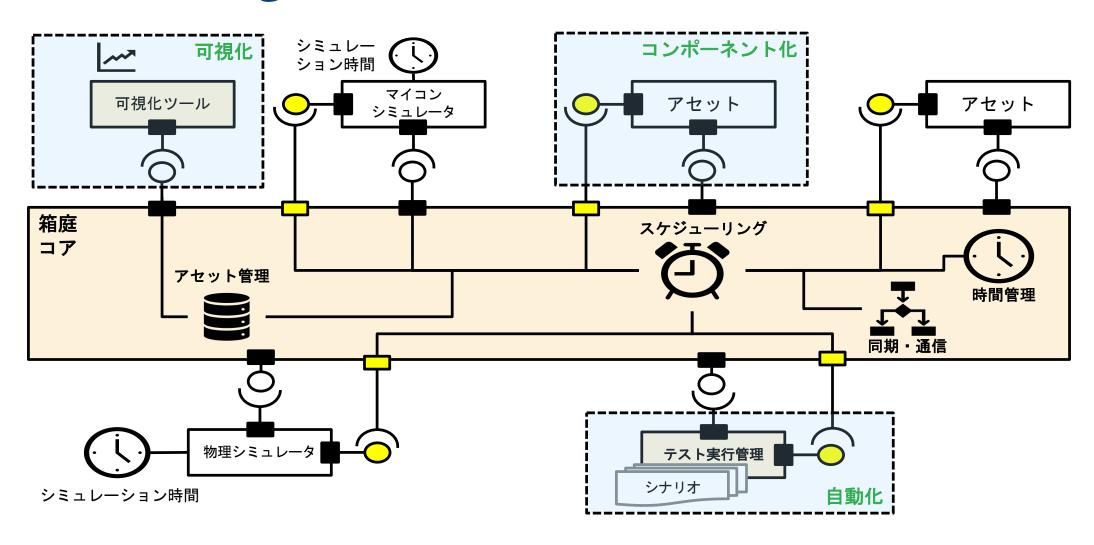
- ■箱庭ドメイン・サービス 様々な分野への適応を目指す
- 箱庭コア 箱庭固有のシミュレーション技術をコア技術化 *Hakoniwa Engine*
- ■サードパーティ 既存のサードパーティ製は積極利用
- ■箱庭アセット・サービス シミュレーション内の登場物をアセット化 箱庭アセット数の拡充を目指す







Hakoniwa Engine: 複雑なシステムを仮想環境で動作させる仕組み







『箱庭』研究開発へのご案内

- でっかく語って、少しずつ育てております!
 - https://toppers.github.io/hakoniwa/
- ・箱庭WGの狙い・趣旨にご賛同いただける方の 参画をお待ちしております!!
 - ・まずはSlackでの議論,活動内容へのご要望, コア技術や各アセットの開発,などに参加したい方
 - ・箱庭WGの活動で期待される技術成果を活用したい方
 - ・製品開発に展開してみたい方



よろしくお願いいたします!!



